

白馬村における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率
活用額	23,493,248円	10,670,000円	34,163,248円	90%
譲与額	28,288,000円	9,519,000円	37,807,000円	

■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林経営管理制度 による森林整備	4,086,222	4,086,222	内山地区の地権者と締結した森林整備協定に基づき、対象区域13.64haのうち、3.78haの保育間伐及び枯損木伐採をしました。
	森林病虫害等の対策	595,030	592,518	ナラ枯れ等への対応としてチェーンソーの替刃や樹幹注入剤の納入等をし、自営で防除作業や伐採を実施しました。
	森林整備林道改修	500,000	500,000	林業事業体が森林整備を行うための作業道の整備を共同で行いました。
	森林GISシステム	2,145,000	2,145,000	林地台帳を管理するためのパソコン導入からデータ移行(メンテナンス含)をしました。
	森林遊歩道整備	2,246,860	2,246,860	二酸化炭素の吸収を目的とした環境整備として木流川遊歩道に植栽を行いました。
木材利用	薪ストーブ購入補助	600,000	600,000	木質バイオマス利用推進として薪ストーブの購入補助を行いました。
	公共施設の備品整備	499,400	499,400	ナラ枯れの枯損木を活用し、役場村民ホールのベンチの木質化をしました。
合計		10,672,512	10,670,000	